

一般社団法人 奈良県作業療法士会
平成25年度第11回理事会議事録

- 1 開催日時 平成26年3月25(火) 午後7時から午後9時
- 2 会場 青丹学園 関西学研医療福祉学院 4階 4-2教室
- 3 理事現在数及び定数並びに出席理事数及びその氏名
理事現在数 12名 定足数 7名
出席理事数 11名
出席した理事の氏名 大松慶子・東條秀則・西井正樹・大西和弘・前岡伸吾
木納潤一・土井一輝・金星聡・北別府慎介・毛利陽介
途中退席した理事の氏名 安井敦史

- 4 監事現在数及び出席監事氏名
監事現在数 2名
出席した監事の氏名 中上裕隆

- 5 議長の氏名
大松慶子

7 議題

【審議事項】

- 1 パートタイム雇用について
- 2 教育部予算の変更について

【検討事項】

- 1 総会日程と手続きの確認について
- 2 定款の変更について
 - 1) 残余財産の帰属
 - 2) 事業計画及び収支決算
- 3 予算案の最終確認について
- 4 奈良学会託児所の業者との契約について

【報告事項】

- 1 法人化記念誌について
- 2 都道府県作業療法士会連絡協議会役員会について
- 3 認知症初期集中支援事業について
- 4 災害支援対策事業について
- 5 事務局報告について
- 6 生活行為向上マネジメントについて
- 7 事業部活動報告について
- 8 第7回奈良学会準備の進捗状況と今後の予定について

8 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 定足数の確認など

冒頭で議長が定足数の充足を確認し、本会議の成立を宣した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果など

審議事項1 パートタイム雇用について

西井事務局長からパートタイム雇用について業務内容・人事・管理方法について説明があった。

詳細は別紙

また、雇用に人選についても説明があった。

審議の結果、人選・業務内容等について承認され、H26年4月から雇用することとなった。

審議事項2 教育部予算の変更について

木納理事から教育部予算について収入(現職者選択研修)を240,000円、

支出を290,000円と変更する説明があった。

審議の結果、承認された。

検討事項1 総会日程と手続きの確認について

毛利理事から総会開催の手続きとして2週間前までに開催通知・必要書類の発送が必要となり、H26年3月31日に発送作業をする予定。しかし、収支決算報告は4月上旬に完成し、その後監査・理事会承認後に発送すると説明があった。

検討の結果、承認された。

検討事項2 定款の変更について

毛利理事から定款の変更について提案があった。

1) 残余財産の帰属

残余財産の帰属について、定款に明記しなくても非営利型法人として活動は可能であるが、今後の争いごとにならない為、定款変更は来年の定時総会の議案として持ち越すこととした。

別紙有り。

2) 事業計画及び収支決算

現状では、理事会承認後に総会での承認が必要であり、予算執行の為に総会を早期開催する必要があるが、監査や総会準備を勘案すると4月開催は困難であり、法人運営を円滑に行う為には理事会承認として、総会報告とする必要がある為、H26年度定時総会に第5号議案として提起することとなった。

別紙有り。

検討事項3 予算案の最終確認について

毛利理事から予算案の最終確認について報告・検討があった。

予算の大項目は各部局程度に分け、詳細は内訳として報告することとした。

検討の結果、全国研修会の広告収入は420,000円として全国研修会余興の経費は300,000円とした。

別紙有り。

検討事項4 奈良学会託児所の業者との契約について

金星理事から奈良学会託児所の業者は“ドリームハウス”(桜井市)を予定していると報告があった。

検討の結果、了承した。

報告事項1 法人化記念誌について

大松会長、安井理事から法人化記念誌についての進捗状況について報告があった。

表紙の図案の提示があった。図案は金星理事に作成して頂いた。

報告事項2 都道府県作業療法士会連絡協議会役員会について

東條副会長から次回、連絡協議会役員会については4月19日開催予定であると報告があった。

報告事項3 認知症初期集中支援事業について

東條副会長から認知症初期集中支援事業について報告があった。

① 「認知症初期集中支援チームに対応する作業療法士の為の研修会」

参加済み 3月9日(日) 新大阪

参加者 21名 北和1名・1老健、中和15名・(4病院・2老健・1通所リハ)、
南和5名(1病院・1老健)

参加者の顔合わせが1名のみ不参加で実施出来た。

奈良学会での報告会(ランチョンセミナー)3名が決定した。連絡網の作成を行う。

②奈良県認知症集中支援チームモデル事業

26年度、3市町村で手が挙げられている。

報告事項4 災害支援対策事業について

東條副会長から災害支援対策事業についての報告があった。

①「第4回災害リハビリテーションコーディネーター研修会」参加済み

3月1日(土)・2日(日)東京 OT協会にて交通費・宿泊費負担

②第34回近畿作業療法学会(滋賀)

近畿の連携事業として、10分スライド報告、パネルも設置予定。

報告事項5 事務局報告について

西井事務局長から事務局関連についての報告があった。

①プロジェクターの購入と備品登録

プロジェクターとスクリーンを各々2台購入した。

1セットを事業部の管理とした。

②メールリングリストについて

Yahooのメールリングリストの廃止により更新した。

報告事項6 生活行為向上マネジメントについて

西井事務局長から生活行為向上マネジメントについて報告があった。

研修会予定

平成26年5月17日午後から 5月18日終日 2日間の予定

場所：大阪保健医療大学

講師：竹内さをり先生他

内容：地域包括ケアシステム。生活行為向上マネジメント総論。各論。グループワーク予定。

参加費：4000円を予定。2日間参加で4ポイント予定

次回研修会の予定：京都テルサ、7月26日～27日。内容は同じ。

報告事項7 事業部活動報告について

大西理事から事業部活動報告についての紙面での報告があった。

①士会裁量ポイント配布

「平成25年度奈良県作業療法士会士会裁量分」と明記してください。

②奈良県高次脳機能障害支援体制検討委員会

委員会会議出席 平成26年3月11日(火) 18時～ 奈良県庁にて

高次脳機能障害支援センターの状況、支援ネットワーク構築に向けた取り組みについて

③難病支援

奈良市保健所主催 平成25年度コミュニケーション支援検討会について

平成26年3月19日(水) 13時半～15時半 はぐくみセンター会議出席

ITフューチャープロジェクト NEC難病コミュニケーション支援

平成26年3月23日(日) 9時～18時 グランキューブ大阪 ボランティア参加

④啓発委員会会議

平成26年3月17日会議実施 総会后懇親会の企画等について検討

⑤奈良市子ども発達センターより、専門相談の講師推薦依頼あり

古木仁子(ゆめ畑)、宮崎義博・笹井武広(奈良県総合リハビリテーションセンター)、

宮崎瑠理子（奈良教育大学特別支援教育研修センター）、以上4名を推薦した。

報告事項8 第7回奈良学会準備進捗状況について

金星理事から第7回奈良学会準備進捗状況について報告があった。

座長は全員決定した。

抄録については4月中旬に本刷り・下旬に発送予定

以上をもって議案の審議などを終了したので午後9時に議長は閉会を宣し、解散した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した理事及び監事は記名押印する。

平成26年3月 日

大松会長	東條副会長	松本副会長	西井理事	大西理事	前岡理事	木納理事	安井理事
土井理事	北別府理事	金星理事	毛利理事	内川監事	中上監事		